


図3 平成19年度決算に基づく指標の算定結果

指標 (健全化判断比率等)	平成19年度決算 佐渡市算定結果	早期健全化基準 (佐渡市の 適用基準)	財政再生基準 (佐渡市の 適用基準)
実質赤字比率 ・一般会計等の実質赤字の 比率	—	11.93%	20%
連結実質赤字比率 ・全ての会計の実質赤字の 比率	—	16.93%	40%
実質公債費比率 ・公債費および公債費に準 じた経費の比重を示す比 率	16.4%	25%	35%
将来負担比率 ・地方債残高のほか一般会 計等が将来負担すべき実 質的な負債をとらえた比率	156.7%	350%	—
公営企業における資金不足 比率 ・公営企業ごとの資金不足 の比率	病院 11.4% 水道 — 簡易水道 — 下水道 — 宅地造成 —	(経営健全化基準) 20%	—


は、財政健全化計画などの策定等が義務付けられました。
今後、平成19年度決算に基づく指標の算定結果を的確に判断し、財政の将来推計に有効に活用することが求められてきます。(図3)

まもなく、平成21年度の当初予算編成が始まります。
現在、市では、各部署で話し合われた重点事業等の概算要求を取りまとめ、来年度に優先的・重点的に実施する「重点政策事業」などについて、市

長が各部署長と議論を重ね、検討しているところですが、
毎年、各部署からの予算要求額は目標額を超えるものとなっており、平成21年度は、「改革宣言2008」の改革マニフェストにも掲



朱鷺と暮らす郷米



検討中の「重点政策事業」

- 米の販売戦略推進事業（朱鷺と暮らす郷づくり認証制度）
- すこやかな妊娠・出産事業（妊婦健康診査）
- 佐渡観光振興事業
- 両津港北埠頭地区開発事業
- 陸上競技場整備事業
- 小・中学校改築事業 など



〈予算編成スケジュール〉
平成20年
10月 「平成21年度当初予算編成方針」の各部署への通知
11月 予算要求額の取りまとめ
平成21年
1月 企画財政部長・財政課長査定、市長査定、予算案の確定

げています「410億円以下の予算規模」を目標とし、限られた財源の中で、事業の「選択と集中」を行い、重点的かつ効率的な予算となるよう、今後、調整を行ってまいります。